


## 部の概要

所属課と人員 (H24.4.1現在)	教育庶務課 学校指導課 生涯学習課 国体推進担当 給食センター 公民館 図書館	185人	
-----------------------	--	------	---

## 部の運営方針

教育委員会の基本目標 学校教育、社会教育の連携の下、豊かな人間性や社会性を身につけた子どもを育成するため、文教都市「国立」にふさわしい学校教育の充実を図ります。また、社会教育を充実し、生涯を通じあらゆる場で学習できる生涯学習社会の実現を図ります。(平成20年12月22日国立市教育委員会決定)

- 基本方針
- 1.人権尊重の精神と社会性の育成
  - 2.生きる力をはぐくむ学校教育の推進
  - 3.特色ある学校づくりの推進
  - 4.生涯学習の振興

## 平成24年度の重点項目

	項目	具体的内容	達成状況(年度末振り返り)
1	小学校エアコン設置工事	児童・生徒にとって、快適な教育環境の改善に向け、昨年終了した中学校3校に続き、24年度小学校8校で行うエアコン設置工事に関し、円滑な工事管理を行い、計画どおり進捗するよう努めます。	当初、9月中旬以降の稼働を見込んでいましたが、工事が順調に進み、全校において、二学期が始まる9月初旬から使用することができました。
2	特別支援教育体制を強化する関係機関とのネットワーク構築と施設整備	学習・生活面で困難さがある児童、生徒の支援を充実させるため、6月中旬に幼・保・小の校園長会を実施し、9月に100人規模のフォーラムを開催します。さらに、12月までに実務者プロジェクトで「支援マップ」を作成。5月中に第二中学校で通級指導学級を開級し、平成24年度第七小学校開設準備を進めます。	24年度より第二中学校に通級指導学級を開級、また第七小学校に開設のための準備を整えました。6月11日に幼・保・小学校の校園長会を実施し、発達障害児への対応の現状と連続した支援について検討しました。また、特別支援教育をテーマとしたフォーラムを開催し、学校、保護者、地域から約200人が参加しました。
3	災害時に備えた防災教育の推進と防災体制の整備	児童・生徒や教職員も含めた学校や地域の安全・安心のため、「地震発生時の学校における対応手順」を4月中旬に小中約4000家庭に配布し、内容を7月までに見直します。また、都作成副読本を活用した授業及び「放射線について考えよう」の授業を、全小中学校の対象学年学級で実施します。	「地震発生時の対応手順」を、小中約4000家庭に配布するとともに、3月8日に「3.11を忘れない」をテーマに第3回の教育フォーラムを開催しました。また、環境から身を守るための資料「元気な国立の子」を全小中学校に配布しました。
4	安全で安心な給食の提供	児童・生徒への、安全で安心な給食の提供に努めます。特に放射能対策として、外部検査機関及び独自による放射能検査を実施しできる限りの安全性の確認に努め、汚染の低減が期待できる丁寧な食材洗浄を励行します。 また、産地における農畜産物等の放射性物質の検査結果の情報収集に努め、食材の予定産地や放射能測定の結果について、随時保護者等に情報提供します。	放射能に関わる安全性の確認のため、小中学校に提供している牛乳や給食等について、毎日喫食前に独自に放射能測定するとともに、外部測定検査を行い、ホームページに掲載しました。また、保護者に対して産地、測定結果の公表をお知らせを通じて行いました。
5	「スポーツ祭東京2013」のプレ大会の実施	「スポーツ祭東京2013」に向けて、秋に行われるプレ大会を成功させます。また、花いっぱい運動やボランティアなどを通じ、国体への市民参加と、市民のスポーツへの関心を醸成します。	実行委員会を立ち上げ、多くの市民ボランティアをはじめ、関係団体、競技団体等の協力を得て、「スポーツ祭東京2013」プレ大会を無事に終えることができました。